



2016

- ・三重県 尾鷲市で内装材協同組合(三重県尾鷲市)のアドバイザーに就任。安全な塗料の試作をはじめ、小川耕太郎と百合子も視察見学者の中に、木に塗布された化学塗料により頭痛や吐き気を訴える人がいる。
- 1998(H10)
 - ・小川耕太郎が内装材協同組合(三重県尾鷲市)のアドバイザーに就任。安全な塗料の試作をはじめ、小川耕太郎と百合子も視察見学者の中に、木に塗布された化学塗料により頭痛や吐き気を訴える人がいる。
- 1999(H11)
 - ・紀州の養蜂家とパートナーシップを組み、自然塗料「未晒し蜜口ウワックス」を開発販売
- 2000
 - 2002(H14)
 - ・土壤・水質汚染をしない屋外用木材防護保持剤「ウッドロングエニ」の販売代理店となる
 - 2003(H15)
 - ・シックハウス症候群特集の中で小川百合子が「シックスクールの現場から」執筆
 - 2004年(H1)
 - ・日本木材自給率が18%まで落ちる。
 - 2005年(H13)
 - ・土壤汚染対策法施行(日本・環境省)
 - 2006(H18)
 - ・2年前に台風21号により地域の河川が氾濫し、山に放置されていた橋杭などが流れ二次災害を起こしたところから、木の元からまだ無駄なく利用し、土壤や水質汚染をしないウッドトッキ用材「木もぢーでッキ」販売を開始する。
 - 2007(H19)
 - ・売上の5%を漁民のつくる森林活動へ寄付。以後、毎年寄付を続ける
 - 2008年(H21)
 - ・熊野杉(赤身)の外壁材「木もぢー外壁」の販売開始。
 - 2009(H21)
 - ・秋田県国分教養大学の寮では、秋田杉の外壁に木材防護保持剤ウッドロングを販売。
 - 2010
 - 2010(H22)
 - ・実験台の家第80年の小川耕太郎の自宅リノベーションを通して、自社商品の検証と商品開発および展示場としても活用する。
 - ・「伝統産業を後世へプロジェクト」で、桂離宮の茶室「松琴亭」の襖紙と同じ製法「藍の渡返し」を再現し後継者たちの技を体験する。また、宮大工さんによる作られた鋸研ぎの革命児「長勝鋸」を販売。
 - 2011(H23)
 - ・東日本大震災復興支援の集会所建築材を寄贈。また建築費をチーム日光へ寄付をする
 - 2012(H24)
 - ・復刻版「長勝監修チップソーナイフ」販売
 - ・新色「草木灰越前生漆墨書き」を販売
 - ・蜜口ウッドロング油とアルカリ水だけでつくったお掃除ワックス「蜜口ウワックス」販売開始
 - 2013(H25)
 - ・CSR活動の環で、東日本大震災復興支援で寄付した翌六式集会所「鍵」が日本インターへ受け入れ。アルバニア出身イギリスの大学へ通う大学生を受け入れ、海外向けの伝統産業PPOのための資料作成にとりかかる。
 - ・木もぢートッキ「硬木用」として「葉」を販売
 - ・3階建ての外壁が増える中、更に施工時間を短縮した「木もぢー外壁(縦張り)」を販売する。
 - 2014(H26)
 - ・木もぢートッキの、施工方法につきマンガ形式の施工ポイント集を作成
 - 2015(H27)
 - ・木もぢートッキの、施工方法につきマンガ形式の施工ポイント集を作成
 - ・ウッドザイン賞入賞
 - ・木もぢートッキ「硬木用」として「葉」を販売
 - ・3階建ての外壁が増える中、更に施工時間を短縮した「木もぢー外壁(縦張り)」を販売する。
 - 2016(H28)
 - ・三重産 杉の追い柾目板(赤身)の内装及び外装の販売開始

2010

- 2009
 - 2009(H21)
 - ・熊野杉(赤身)の外壁材「木もぢー外壁」の販売開始。
 - 2010(H21)
 - ・秋田県国分教養大学の寮では、秋田杉の外壁に木材防護保持剤ウッドロングが採用される。
- 2011(H23)
 - ・東日本大震災復興支援の集会所建築材を寄贈。また建築費をチーム日光へ寄付をする
- 2012(H24)
 - ・復刻版「長勝監修チップソーナイフ」販売
 - ・新色「草木灰越前生漆墨書き」を販売
 - ・蜜口ウッドロング油とアルカリ水だけでつくったお掃除ワックス「蜜口ウワックス」販売開始
- 2013(H25)
 - ・木もぢートッキの、施工方法につきマンガ形式の施工ポイント集を作成

2009

- 2009(H21)
 - ・熊野杉(赤身)の外壁材「木もぢー外壁」の販売開始。
- 2010(H21)
 - ・秋田県国分教養大学の寮では、秋田杉の外壁に木材防護保持剤ウッドロングが採用される。
- 2011(H23)
 - ・東日本大震災復興支援の集会所建築材を寄贈。また建築費をチーム日光へ寄付をする
- 2012(H24)
 - ・復刻版「長勝監修チップソーナイフ」販売
 - ・新色「草木灰越前生漆墨書き」を販売
 - ・蜜口ウッドロング油とアルカリ水だけでつくったお掃除ワックス「蜜口ウワックス」販売開始
- 2013(H25)
 - ・木もぢートッキの、施工方法につきマンガ形式の施工ポイント集を作成

2000 1999

- 1999(H11)
 - ・小川耕太郎が内装材協同組合(三重県尾鷲市)のアドバイザーに就任。安全な塗料の試作をはじめ、小川耕太郎と百合子も視察見学者の中に、木に塗布された化学塗料により頭痛や吐き気を訴える人がいる。
- 1998(H10)
 - ・小川耕太郎が内装材協同組合(三重県尾鷲市)のアドバイザーに就任。安全な塗料の試作をはじめ、小川耕太郎と百合子も視察見学者の中に、木に塗布された化学塗料により頭痛や吐き気を訴える人がいる。
- 1997(H11)
 - ・紀州の養蜂家とパートナーシップを組み、自然塗料「未晒し蜜口ウワックス」を開発販売
- 1999(H12)
 - ・小川耕太郎が三重県尾鷲市の家業、小川材木店を手伝ったため東京からitterへ
- 1996(H8)
 - ・三重県熊野市で建てた小学校に日本環境地方議員の会のメンバードも一緒に小川耕太郎と百合子も視察見学者の中に、木に塗布された化学塗料により頭痛や吐き気を訴える人がいる。
- 1995(H7)
 - ・小川耕太郎と百合子社創立。創立の際に「社会コスモス」→弊社の製造商品の生産過程で人々や環境に与えるダメージを元に戻す費用の一部でも価格に組み入れ、税引き後、利益の5%を日本の山林維持・循環・技術の継承に寄付していくます。」と宣言。

【小川社の動き】

【社会の動き】

【トピックス】

1973(S48)

1990(H2)

1973(S48)

1990(H2)</